

802.1X認証クライアント接続設定について

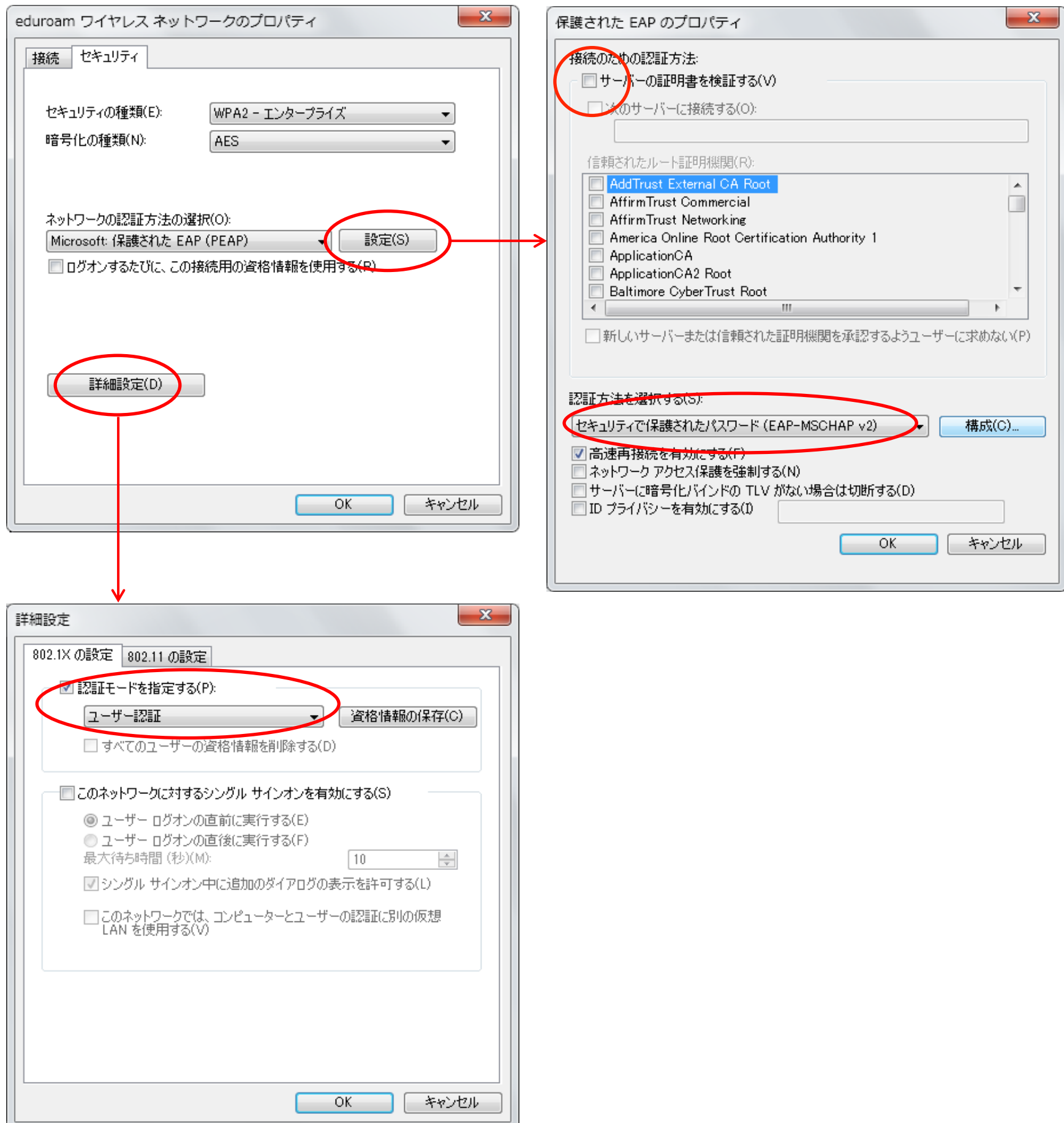
2017年7月
2023年4月追記

本資料では、802.1X認証でクライアントを接続する場合の設定方法を示します。

1. WindowsPC無線LANにおける802.1X認証の設定例

以下の例は、SSIDをeduroamとした場合の設定画面例です。

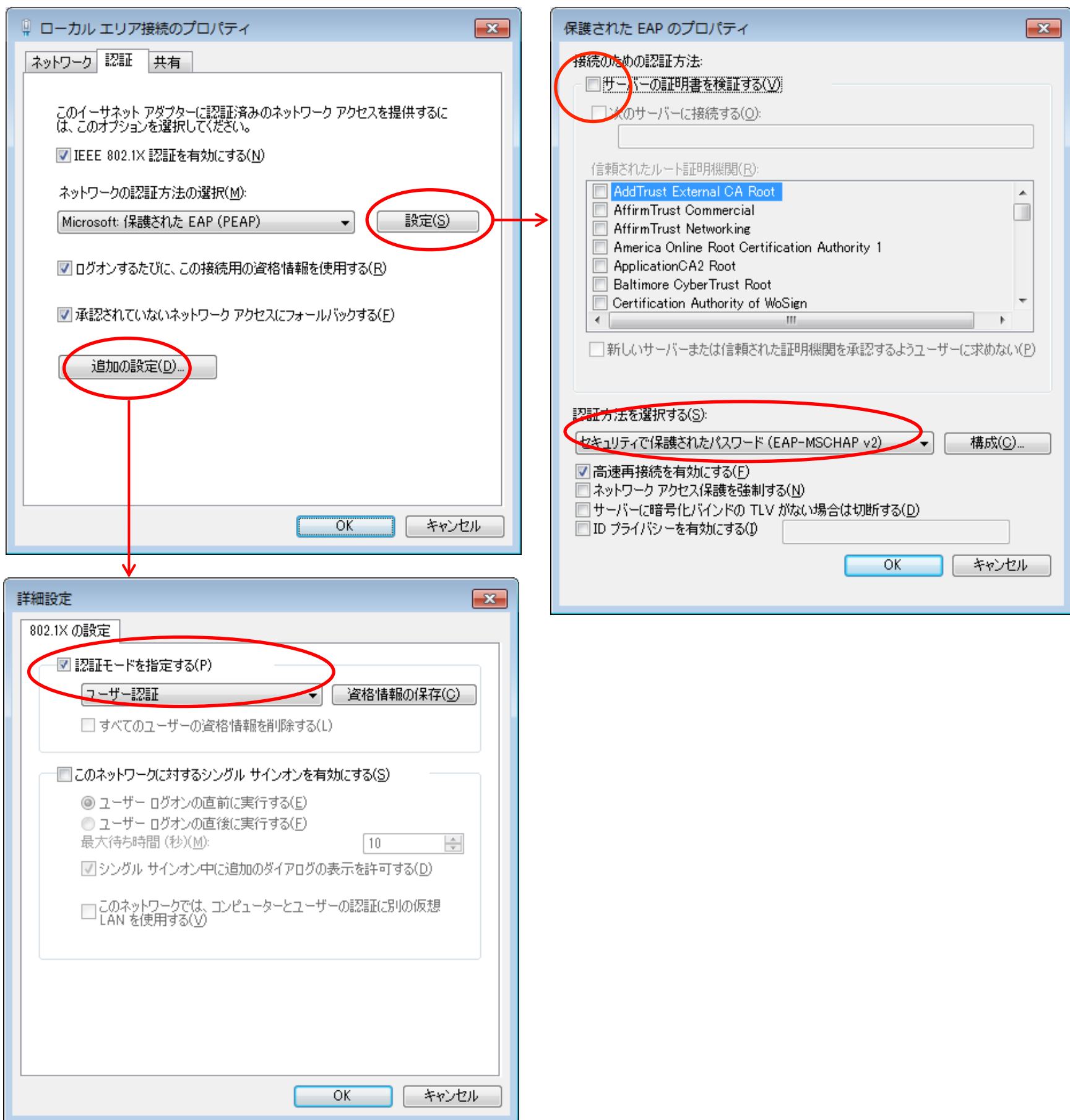
・「コントロール パネル¥ネットワークとインターネット¥ワイヤレス ネットワークの管理」からプロパティを選択してください。



※上記画面で「資格情報の保存」を選択した場合は、ユーザIDパスワードを保存できます。ここに値をいれない場合は、認証の都度、ユーザIDとパスワードを入力する必要があります。

2. WindowsPC有線LANにおける802.1X認証の設定例

- ・有線LANで802.1X認証を行うためには、WindowsPCのサービスで「Wired AutoConfig」を有効にする必要があります。
- ・「コントロール パネル¥ネットワークとインターネット¥ネットワーク接続」でプロパティを選択してください。



※上記画面で「資格情報の保存」を選択した場合は、ユーザIDパスワードを保存できます。ここに値をいれない場合は、認証の都度、ユーザIDとパスワードを入力する必要があります。

3. MAC OS Xにおける802.1X認証の設定例

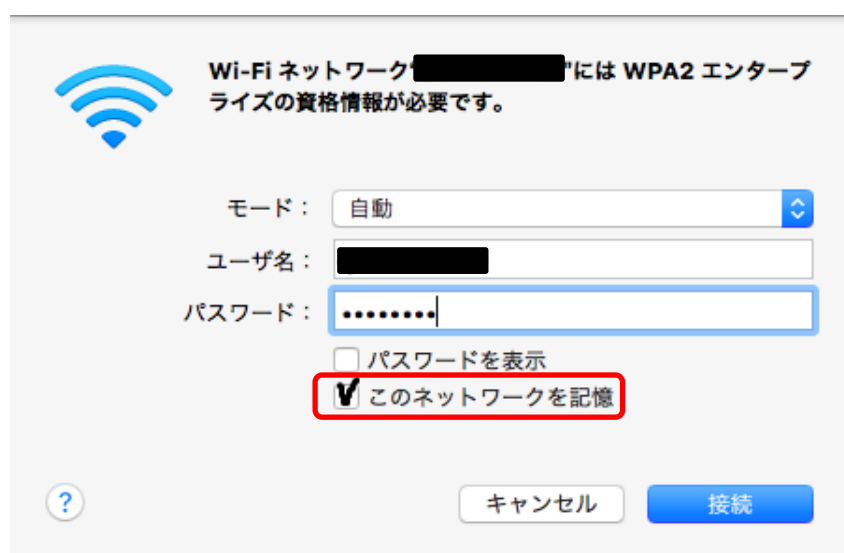
①アップルメニュー>「システム環境設定」と選択し、「ネットワーク」をクリックします。



②「Wi-Fiを入にする」をクリックします。



③ネットワーク名のリストから、使用したいネットワークサービス(Ethernet や Wi-Fi など)を選択し、ユーザ名、パスワードを入力します。このネットワークを記憶にチェックをいれます。



④Macの管理者権限を持つユーザID、パスワードを入力し、「設定をアップデート」をクリックします。

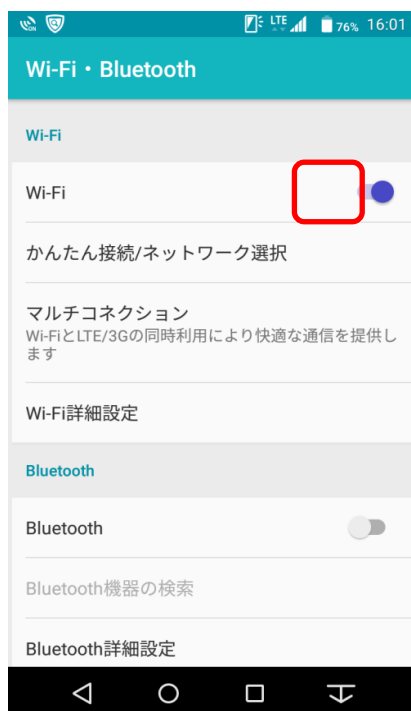


⑥「接続済み」になるのを確認してください。



4. Androidスマートフォンにおける802.1X認証の設定例

①設定からWi-Fiを選択しONにします。



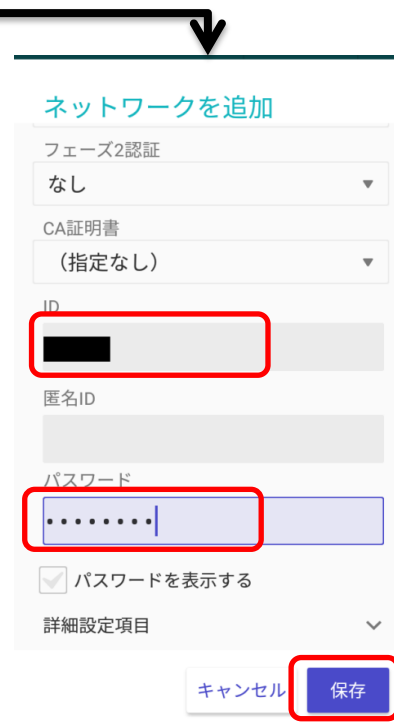
②メニューからネットワーク追加を選択します。



③ネットワーク名を入力します。



④IDとパスワードを入力し、保存すると接続します。



下スクロールするとパスワード
入力できます。

※AndroidOSのバージョンによって、CA証明書の設定で「検証しない」や「指定なし」や「選択しない」等が選べない場合や、「検証しない」や「指定なし」や「選択しない」等を選んだ場合に「保存」ができない場合は、「システム証明書を使用」等を選択し、ドメインに「ariake-nct.ac.jp」を指定すると設定できると思います。